

FM6TW 改装手順

改装可能な壁埋め込み型センサーの品番、改装の注意点をご確認ください。製品には150mm直管の洗浄管が付属しておりますが、洗浄管は現場寸法に合ったものをご用意ください。

同様の手順で改装ができる 小便器洗浄システム

- ・TOTO TEA95 正方形
- ・TOTO TEA96 正方形
- ・TOTO TEA95L(D) 長方形
- ・TOTO TEA96L(D) 長方形

※Dがつく品番は電源が電池タイプです。
D無しはAC100Vタイプです。

改装の注意点

改装前に以下の点を踏まえてください。

- ・故障部分はセンサ部ユニット(基板部分)もしくは電磁弁で、バルブ部分は問題ない。
- ・バルブ本体、洗浄管、継ぎ手部の漏水、破損は見られない。
- ・バルブ本体の止水栓で止水、通水が問題なくできる。
- ・AC100Vタイプは端子の絶縁処理が必要です。



株式会社ミナミサワ

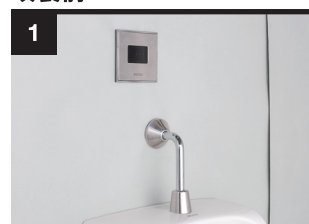
〒381-0044 長野県長野市中越 1-2-22
Tel. 0120-786-800 Fax. 0120-263-403

改装手順

注意

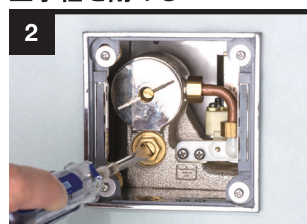
- ・取替作業前に必ず元電源のブレーカーを切ってください。
- ・便器が複数並んでいる場合の電気配線は、事前に充分ご検討ください。
- ・電源線には絶縁テープを巻き、漏電防止の絶縁処理を行ってください。

改装前



1 光電センサーを取り外します。

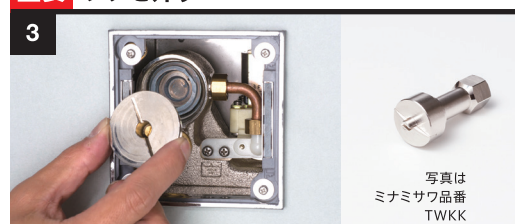
止水栓を閉める



2 マイナスドライバーで止水栓を閉めます。

※内部に漏水がないか確認してください。

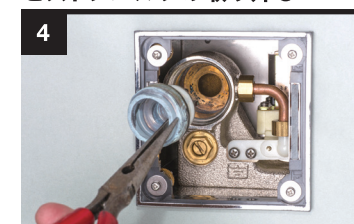
重要 フタを外す



3 別売の専用工具(ミナミサワ品番:TWKK、もしくはTOTO品番:TZ115-9)を使用して、ピストンバルブのフタを外します。

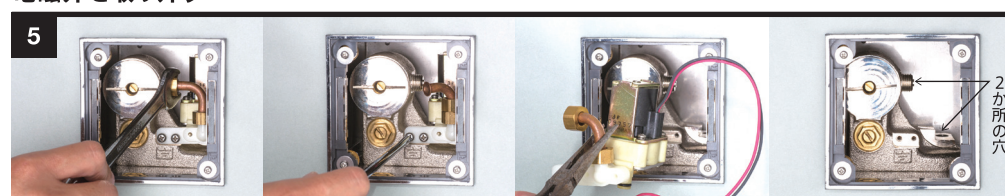
※マイナスドライバーで開けようとすると溝がなめてしまいます。フタが固い場合は、事前に潤滑油を吹き付け専用工具を使用することをお勧めいたします。

ピストンバルブの取り外し



4 ピストンバルブを取り外します。フタに付いているOリングを同梱の新しいOリングと交換し、フタを閉めます。

電磁弁を取り外す



5-1 ナットを緩めます。

5-2 電磁弁を固定しているネジを外します。

※ネジは手順6で使いますので紛失しないようご注意ください。

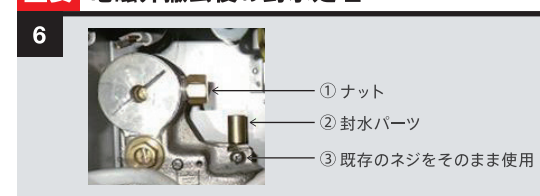
5-3 電磁弁を取り外します。

※電磁弁内に入っていた水が流れ出ますのでタオルでよく拭き取ってください。

5-4 電磁弁撤去後の状態

※2か所の穴ができます。

重要 電磁弁撤去後の封水処理



2か所の穴を、専用パーツで封水します。横穴にナット(①)を取り付けます。続いて、封水パーツ(②)を穴に差し込み、電磁弁を固定していたネジ(③)を使って封水パーツを固定します。

※封水パーツを差し込む際、Oリングを潰さないようご注意ください。潰してしまった場合は予備のOリングと交換してください。

既設洗浄管、小便アダプタの取り外し



7 既設の洗浄管と壁側の小便アダプタを取り外します。小便器スパットはそのまま使用します。

専用バルブの取り付け



8 壁側に1/2ソケットがある状態で、フラッシュマンの専用バルブを取り付けます。

フラッシュマン本体の取り付け



9 フラッシュマン本体を取り付け、止水栓を開け、漏水がないか確認します。

完成



10 電池を取り付け、フラッシュマンの動作確認を行います。最後にパネルを取り付けて仕上げます。